



歌う、踊る、奏でる、描く、創る！

文化祭(八雲、落部、熊石)開催

紅葉が山を彩る10月、町内各地域では文化祭が開催され、来場者は地域の有志による歌や舞踊、書、絵画、写真など芸術の秋を楽しみました。八雲会場では、コーラスで文化祭が幕開けし、舞踊やバレエ、詩吟等の芸能、文化団体による生け花、写真、絵手紙、中には今年優勝した日本ハムファイターズをテーマにした作品等もあったほか、生涯学習講座生による陶芸、木彫り熊等の展示が行われました。落部会場では、落部小・中、東野小、落部長寿会による演劇や合唱等が行われ、展示では、地域の保育園や小・中学校による絵画や工作、地域の名人による木工や浮き玉をつかったアートなどが展示されたほか、パステル画等の体験コーナーも行われました。また、熊石会場では、昨年の「出張！なんでも鑑定団in八雲」に出品された岸田慶三郎さん(熊石雲石町)所有の屏風などの特別展も開催され、来場者の目を楽しませていました。



第47回熊石文化祭



第34回落部文化祭



第62回八雲町文化祭

ありがとう！みんなのふるさと！

熊石地域小中学校6校 合同閉校記念式典

10月22日、来春閉校となる熊石地域の小中学校6校の合同閉校記念式典が、ふれあい交流センターくまいし館で開催され、在校生や、学校関係者ら約220人が出席しました。式典では、岩村克昭町長が「新設される熊石小学校、熊石中学校が一人一人の子ども達が笑顔であふれる学校生活を送ることが出来るよう、より良い教育環境づくりに尽力したい」とあいさつし、各校児童生徒代表によるメッセージが読み上げられた後、長年の歴史と数多くの思い出に縁どられた校旗の返納が行われました。つづいて、児童生徒と教職員が万感の想いを込めて校歌を斉唱し、最後に田中了治教育長の閉校宣言で式典は幕を閉じました。

